

第1回 第2分科会会議録（概要）		場 所	早稲田大学 国際会議場
日 時	平成17年6月18日 午後3時00分～午後4時30分	記録者	【学生補助員】 水谷・永井
		責任者	区事務局（青柳）
<p>会議出席者：65名 傍聴者 なし （区民委員：61名 学識委員：2名 区職員：2名）</p>			
<p>■配付資料</p> <p>■進行内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 学識経験者及び事務局の紹介 2 委員自己紹介 3 運営方針及び次回日程について 4 意見交換 <p>■会議内容</p> <p>【発言者】●：区民委員 ◎：学識委員 ○区事務局</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 学識経験者及び事務局の紹介（省略） 2 委員自己紹介（省略） 3 運営方針及び次回日程について <p>○：新宿区民会議における検討方法は、従来の審議会等における検討方法とは異なった方法で進めていくことになります。</p> <p>従来は、区が原案・資料を作成し、これを分科会に提示・説明し、委員の皆さんから意見をいただくという方式でしたが、今回は、区民会議委員の皆さんが自らで、提言を作るために、調査検討して、考え方をまとめていくことになります。</p> <p>具体的な検討テーマ、進め方、開催日程については、次回以降分科会において検討していくことになります。といっても当面の間は学識委員と事務局がファシリテーターとして進めていくことになりますが、区民委員からも、リーダー、ファシリテーターになっていただき、分科会の運営に関わっていただきます。</p> <p>なお、次回の日程については、会場等の都合もありますので、7月9日（土）午前9時30分から、新宿コズミックセンター5階 大研修室で開催します。</p> <p>●：KJ法を使って、参加者の関心部分別にグルーピングして、グループごとに日程を調整させるなど柔軟な対応を取った方が良いのではないかと？</p> <p>◎：KJ法も一案だが、色々やり方があるのも事実です。そこで、当面は全体での検討を中心に進めていきたいと考えています。馴れていったらグループに分けて議論するというやり方も検討してみても良いと思います。</p>			

- : 色々と皆忙しいのにも関わらず、集って話すわけだが、議論の落とし所はどこに持っていくのか？
- : 区の基本構想、基本計画への提言を皆様にまとめて頂くことを考えています。その具体的な方法、内容は皆様との検討の中で決めていきたいです。
- : 自己紹介カード中の「あなたが分科会で話し合ってみたいこと」の中に、私は6つの項目を書いたのですが、同じように皆さんが項目を挙げているわけですか？
- : はい。皆さんの関心のある項目を中心に進めていきたいと考えています。
- ◎ : 色々意見を言っても、行政がどの部分でどういう風に受け止めるのかという点については疑問があります。ですから、この話し合いの報告書はしっかりとした形で出して反映させていきたいと考えております。
議論をまとめるリーダーやファシリテーターを、区民委員から次回から決めたいと思っています。加えて次回はまず、今行政が何をしているかということ踏まえて考えております。
- : これまでの基本構想はどなたが作ったのか？このような会議（新宿区民会議）の先例はあるのか？
- : 基本構想は基本構想審議会で審議し、新宿区が作成したものです。
新宿区民会議のような先例と言うことですが、三鷹市を始め、いくつかの自治体において行われています。採用を検討している自治体も増える傾向にありますが、まだそれほど多くの自治体で行われているわけではないようです。
- : 少数意見はどのように扱われるのか？
- : 分科会の意見の取りまとめ方、少数意見の扱い方は今後分科会の検討の中で決めていくこととなります。
- : 時間をかけず、お金をかけず、区民同士の交流、行政へ意見を伝える方法の在り方もあるのでは無いでしょうか。そして、日本の行政の問題は山積している。もっと優先順位の高い問題もあるし、迅速に解決するための方法を探ったらどうか。
- : 区民会議の取り組みは、区民のみなさんとじっくりと話し合いをすることで意見をまとめていくことを主眼したものです。勿論時間厳守とか、効率的な運営は心がけていきますが、なるべく多くの皆様が意見を語って頂けたらと思っています。
- : 月2回ということで、参加申し込みはしたものの出席できない時もあると思うのですが、前回どのような話をしたかという情報を欠席者に伝えるというフォローはあるのでしょうか。
- : 議事録を作成するなどいろんな方法があると思いますが、有効なものとするためには分科会の皆さん自身の力によるものとなります。ファシリテーターを中心に有効な方法を検討していく必要があると思っています。
- ◎ : メールを使って添付資料を配布するという方法もありますが、どのくらいの方がメールを使われていますか？（半数程度、手を挙げる）

- : IT端末への格差があるように思えますので、自宅から近い行政施設、学校等に区民会議委員が利用できるIT端末を設けて頂きたい。
- : メールが使えるかどうかまだ決めてはおりません。情報伝達、情報共有については区民委員に格差が生じないように配慮していきたいと思えます。
なお、資料にあるように交流の場を区役所に設けます。
- : 交流の場は、第1～第6分科会まで全てのためのものですか？土曜日も使えますか？
- : 新宿区民会議全体で利用する場所です。夜間や休日については事前に連絡していただければ使えます。
- : ならば、夜間や土日に予約して、第2分科会で専用的に使ったらどうか。
- : 部屋の構造や、趣旨からいって、ご発言のような利用は考えておりません。
- ◎ : 高齢者・障害者という従来型のイメージもありますが、私は福祉は暮らしだと考えていますので、皆さん各自様々なテーマを思いつくところ考えておいてほしいと思えます。
- : それでは本日はこれで終了します。

<決定事項>

・次回日程は、7月9日（土）9時30分から、新宿コズミックセンター 5階 大研修室で行う。

<次回日程>

・7月9日（土）9時30分から11時30分 新宿コズミックセンター 5階 大研修室